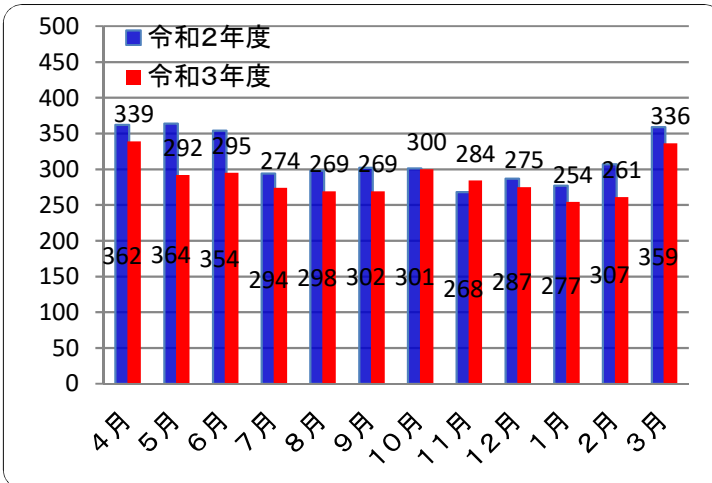


消費生活相談の概要

新潟市消費生活センター
令和3年度

相談件数



	令和2年度 (件数)	令和3年度 (件数)	対前年比 (%)
4～6月	1,080	926	85.7
7～9月	894	812	90.8
上半期計	1,974	1,738	88.0
10～12月	856	859	100.4
1～3月	943	851	90.2
下半期計	1,799	1,710	95.1
合計	3,773	3,448	91.4

令和3年度(4～3月)商品・役務別相談件数<相談合計 3,448 件>				
順位	商品・役務別	件数 (件)	割合 (%)	主な商品
1位	商品一般	361	10.5	覚えのない請求、不審な荷物
2位	教養・娯楽サービス	251	7.3	出会い系サイト、副業マニュアル、アダルトサイト
3位	保健衛生品	186	5.4	ファンデーション、シャンプー
4位	教養娯楽品	166	4.8	デジタル機器、書籍、腕時計
5位	金融・保険サービス	161	4.7	消費者金融、保険商品、投資

令和3年度(4～3月)商品・役務別相談件数<上記のうち契約者65歳以上/合計 1,132件>				
順位	商品・役務別	件数 (件)	割合 (%)	主な商品
1位	運輸・通信サービス	175	15.5	光回線、携帯電話サービス、固定電話回線
2位	商品一般	148	13.1	覚えのない請求、不審なメール、不審な着信
3位	食料品	92	8.1	ダイエットサプリメント、健康食品
4位	保健衛生品	74	6.5	育毛剤、美容液、シャンプー
5位	金融・保険サービス	72	6.4	ローン、保険商品、消費者金融

- 令和3年度の相談件数は3,448件で、前年度比325件（8.6%）減少しました。有料サイトや光回線などに関する相談が大きく減少した一方、出会い系サイト、副業に関する相談が増加しました。架空請求などに関する相談や化粧品などの定期購入に関する相談件数は横ばいとなっています。
- 相談内容では、架空請求メールなどによる不正請求、注文をしていないのに荷物が送られてきた、必ず儲かるなどとうたう副業サイトの相談が増加しました。不審なメールには絶対に連絡しないでください。また、必ず儲かるなどの勧誘には十分注意してください。
- 65歳以上の方の相談内容は前年度同様の内容が上位を占め、相談件数は前年度と同数でした。最近、インターネットを使わないのであれば光回線をやめてアナログ回線に戻すと安くなると勧誘を受け契約したが、かえって高くなってしまったなどの相談が多く寄せられました。引き続き、覚えのない請求や、不審なメールなどが横行していますので併せて注意してください。

新潟市消費生活センター（相談専用）025(228)8100